

データバンク掲載情報と国土交通省のホームページで公表されている事故・火災情報との比較

データバンク掲載情報の事例と国土交通省のホームページで公表されている火災情報を同じ書式に当てはめて比較した

データバンク掲載情報(情報提供元:消費者安全総括官制度の実例)

種別	事故情報
発生年月日	xxxx/xx/xx
発生場所	都道府県: 県
商品など分類	車両・乗り物 - 自動車
商品など名称	貨物自動車
型式・ロット	xx-xxxxxxxx()
事故内容	火災事故
事故内容の詳細	当該貨物自動車の走行中に当該車両の異変に気が付き停車したところ、左後輪部分から発火。
傷病内容	
傷病の程度	
被害者人数	0人
被害者年代、性別	
事業者	事業者名: (株) 事業区分: 製造事業者
原因調査状況	
事故原因	
措置状況	その他 詳細:通知元において、出火元を当該製品と特定し、事業者へ連絡。通知元から「製品火災に関する調査結果」により注意喚起
情報提供元	関係機関 消費者庁 消費者安全総括官制度
登録年月日	xxxx年xx月xx日
受付年月日	xxxx年xx月xx日



国土交通省のホームページ掲載情報のデータバンクへの転載イメージ

種別	事故情報
発生年月日	xxxx/xx/xx
発生場所	
商品など分類	車両・乗り物 - 自動車
商品など名称	貨物自動車
型式・ロット	xx-xxxxxxxx()
事故内容	火災事故
事故内容の詳細	高速道路を走行中、左後輪付近から出火した。
傷病内容	人的被害なし
傷病の程度	
被害者人数	0人
被害者年代、性別	
事業者	事業者名: (株) 事業区分: 製造事業者
原因調査状況	
事故原因	坂道発進補助装置バルブに錆による機能不良が発生し、ブレーキ過熱により火災が発生したものと推定。リコール対策の未実施が原因と判断。
措置状況	製品回収 詳細:製造事業者による製品回収 xxxx年x月x日、リコール届出(国-xxxx)にて対象車の回収・改善措置を実施しています。 詳細な情報については、国土交通省「リコール・改善対策の届出」を参考してください。 http://www.mlit.go.jp/jidosha/recall/recall10/recall.html
情報提供元	関係機関 国土交通省ホームページ
登録年月日	xxxx年xx月xx日
受付年月日	xxxx年xx月xx日



ホットライン掲載情報

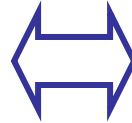
発生日	種類	車名 通称名	型式 原動機型式	初度 登録年	走行距離	装置名	事故の内容 【被害状況】	発生原因	備考
xxxx/xx/xx	貨物自動車			xxxx/xx	xxxxxkm	走行装置	高速道路を走行中、左後輪付近から出火した。 【火災(人的被害なし)】	坂道発進補助装置バルブに錆による機能不良が発生し、ブレーキ過熱により火災が発生したものと推定。リコール対策の未実施が原因と判断。	

データバンク掲載情報と国土交通省のホームページで公表されている事故・火災情報との比較

データバンク掲載情報の事例と国土交通省のホームページで公表されている火災情報を同じ書式に当てはめて比較した

データバンク掲載情報(情報提供元: PIO - NETの事例)

種別	事故情報
発生年月日	xxxx/xx
発生場所	施設用途: 道路
商品など分類	車両・乗り物 - 自動車
商品など名称	軽自動車
事故内容	発煙・発火・過熱
事故内容の詳細	軽自動車走行中にパワーウィンドウのスイッチから炎が出たので飲みかけのジュースで消火した。出火原因を究明したい。
傷病内容	熱傷
傷病の程度	医者にかからず
被害者年代、性別	年代: 30歳代
情報提供元	関係機関 国民生活センター 全国消費生活情報ネットワーク・システム(PIO-NET)
登録年月日	xxxx年xx月xx日
受付年月日	xxxx年xx月



国土交通省のホームページ掲載情報のデータバンクへの転載イメージ

種別	事故情報
発生年月日	xxxx/xx
発生場所	
商品など分類	車両・乗り物 - 自動車
商品など名称	軽自動車
型式・ロット	()
事故内容	発煙・発火・過熱
事故内容の詳細	走行中、運転席パワーウィンドウ付近より発煙、発火したため、ジュースで消火した。ドアトリムが焦げて、スイッチ内の基盤が焼損していた。
傷病内容	人的被害無し
傷病の程度	
被害者人数	0人
被害者年代、性別	
事業者	事業者名: 事業区分: 製造事業者
原因調査状況	
事故原因	スイッチ内部にイオン濃度の高い液体(スポーツ飲料等)が侵入したことにより、内部の回路間で絶縁劣化が起き、発熱・発火に至ったと判断する。
措置状況	
情報提供元	関係機関 国土交通省ホームページ
登録年月日	xxxx年xx月xx日
受付年月日	xxxx年xx月



ホットライン掲載情報

発生日	種類	車名 通称名	型式 原動機型式	初度 登録年	走行距離	装置名	事故の内容 【被害状況】	発生原因	備考
xxxx/xx/xx	軽乗用自動車			xxxx/xx	xxxxxkm	その他の装置	走行中、運転席パワーウィンドウ付近より発煙、発火したため、ジュースで消火した。ドアトリムが焦げて、スイッチ内の基盤が焼損していた。 【火災(人的被害無し)】	スイッチ内部にイオン濃度の高い液体(スポーツ飲料等)が侵入したことにより、内部の回路間で絶縁劣化が起き、発熱・発火に至ったと判断する。	